

平成28年度

福岡歯科大学・北海道医療大学 教学データ分析

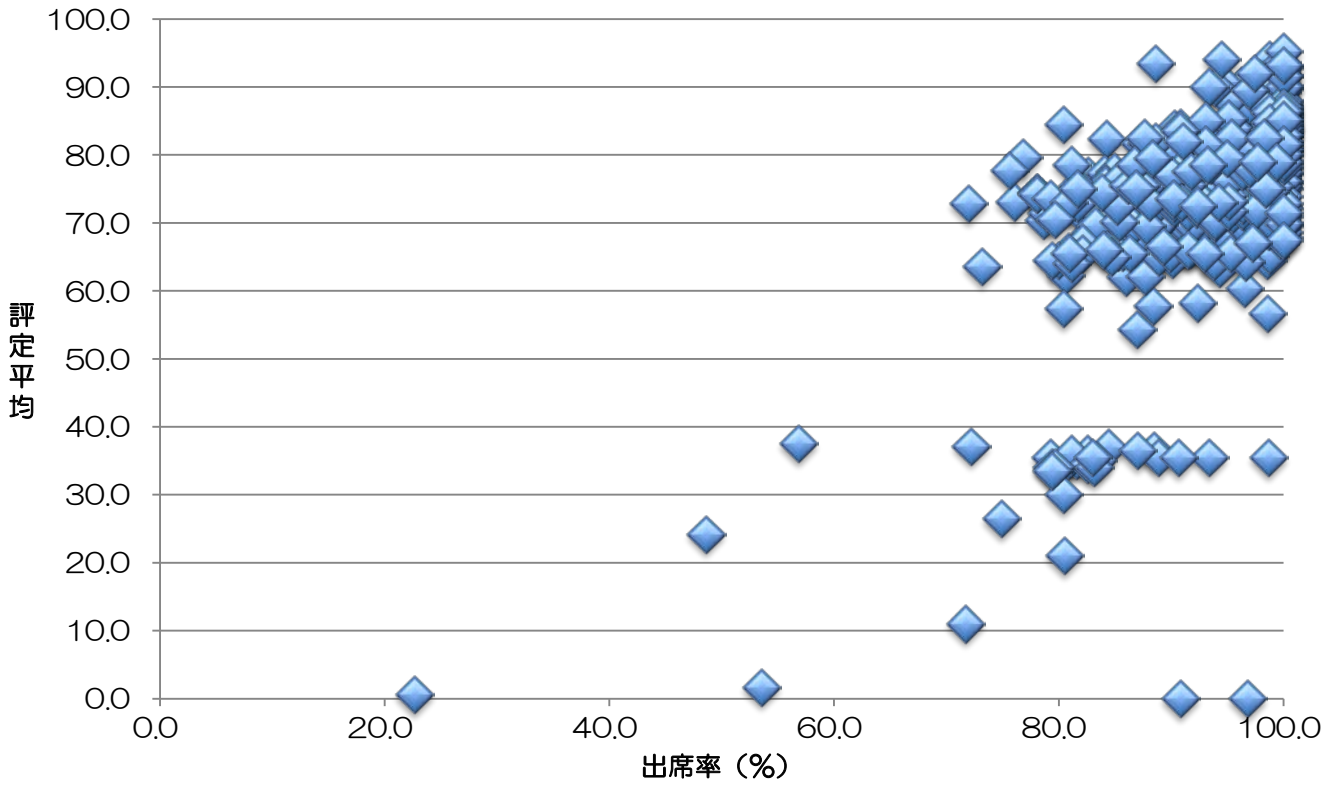
## 住居（自宅外/自宅）と出席率・評定平均との関係の分析

対象 福岡歯科大学1～6学年590人、北海道医療大学1～6学年406人（休学者を除く）

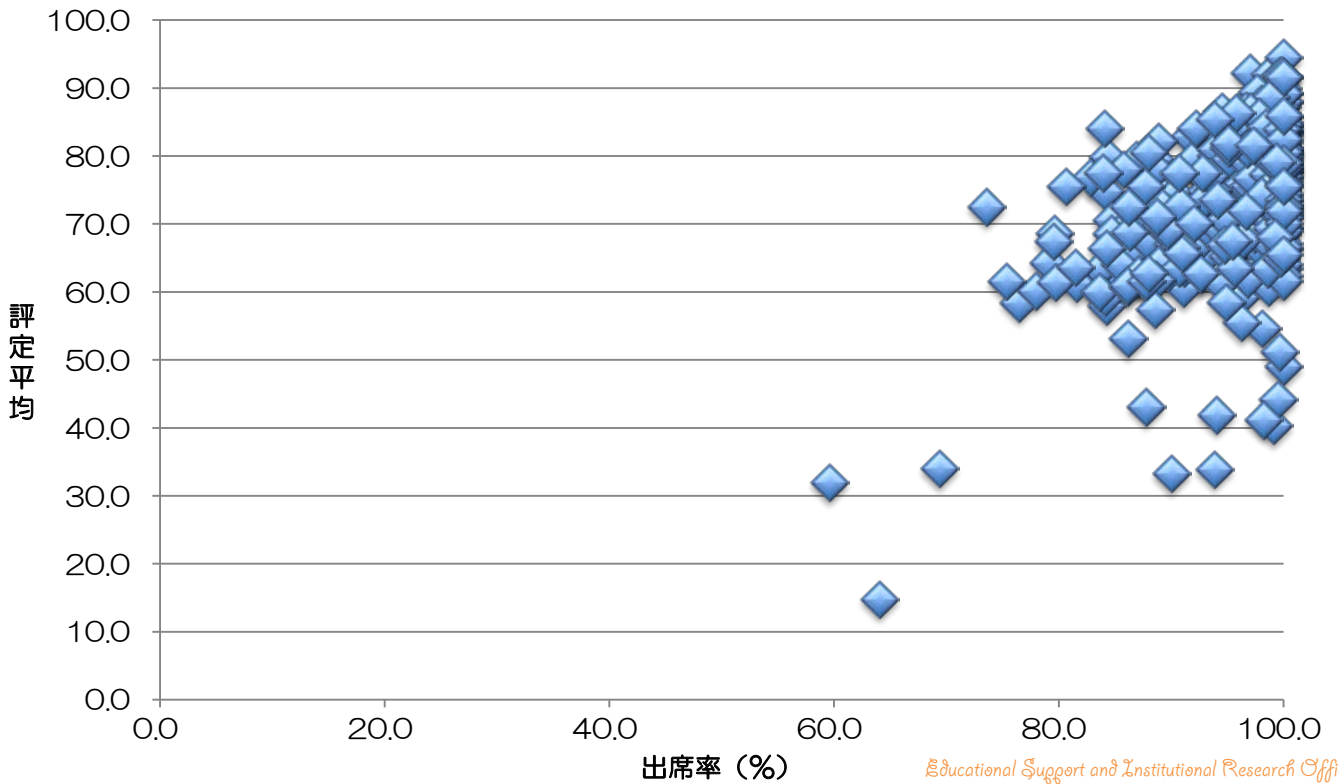
調査データ 平成28年度 住居（自宅外/自宅）  
 平成28年度 出席率（%）  
 平成28年度 評定平均（%）

学年住居	福岡歯科大学		北海道医療大学	
	人数	学年人数	人数	学年人数
1 学年自宅外	77	99	58	81
1 学年自宅	22		23	
2 学年自宅外	74	104	55	84
2 学年自宅	30		29	
3 学年自宅外	86	100	46	71
3 学年自宅	14		25	
4 学年自宅外	90	116	41	66
4 学年自宅	26		25	
5 学年自宅外	75	88	35	49
5 学年自宅	13		14	
6 学年自宅外	63	83	39	55
6 学年自宅	20		16	

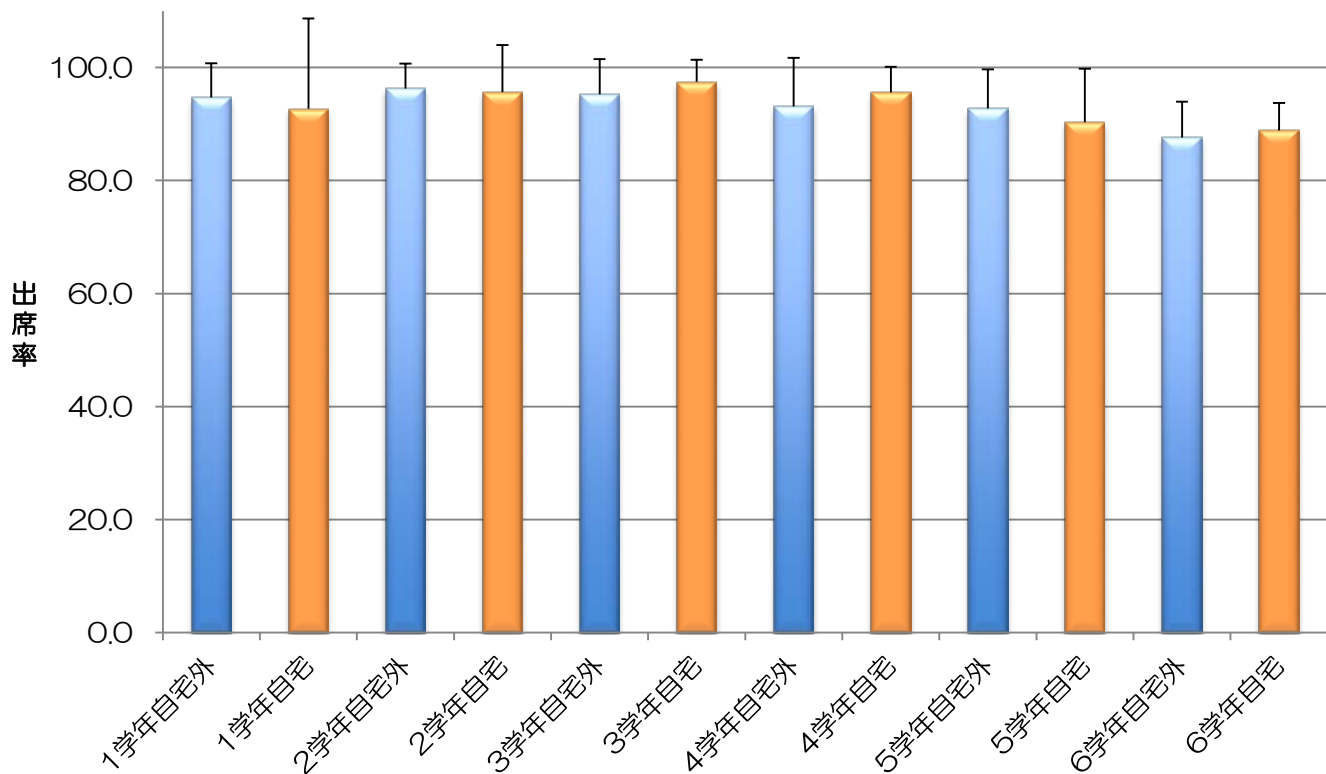
# 福岡歯科大学全学年



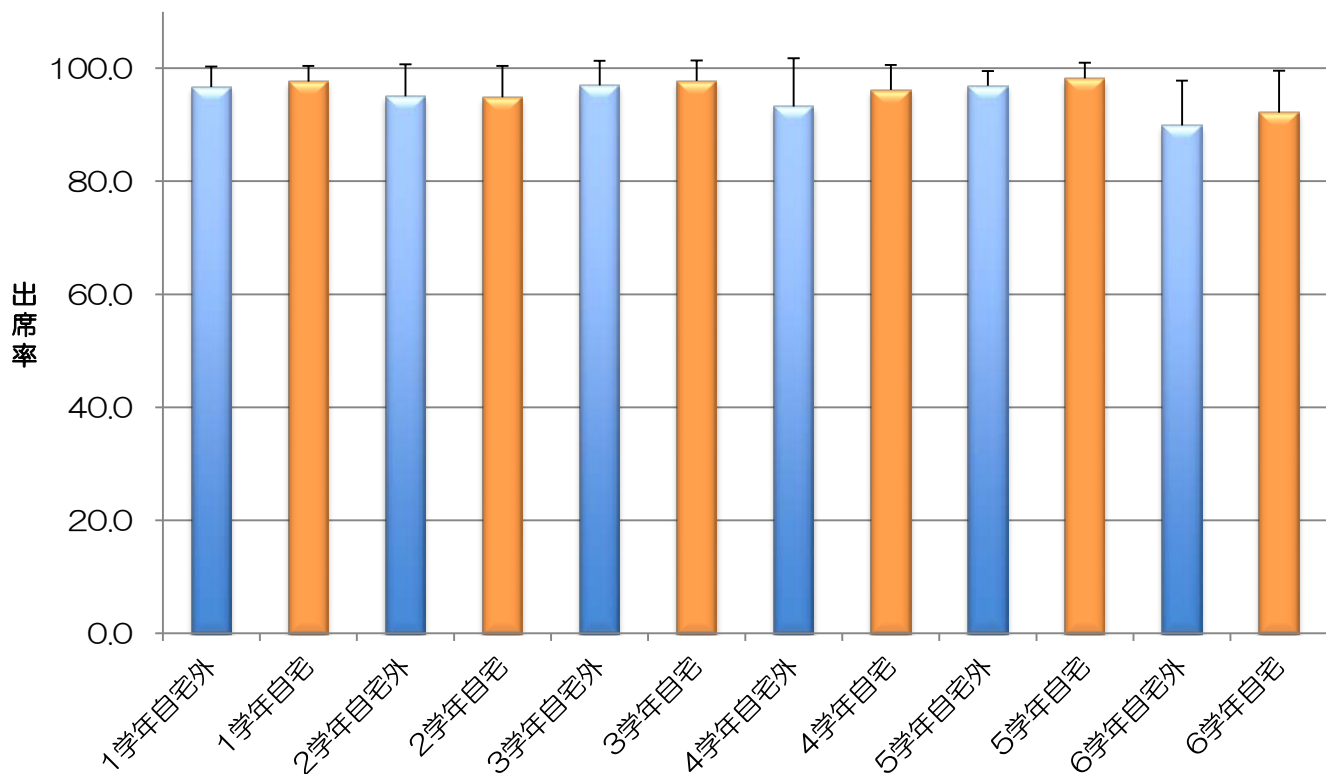
# 北海道医療大学全学年



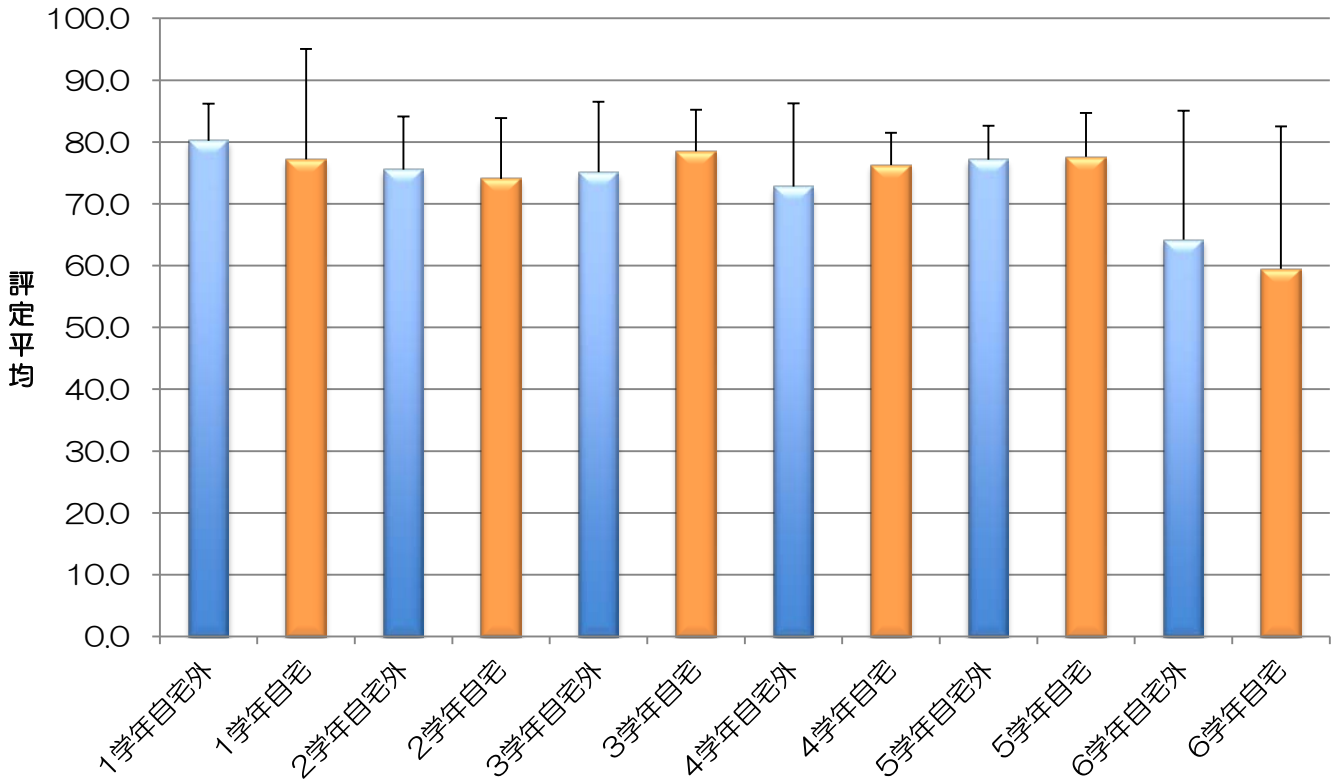
## 福岡歯科大学 出席率



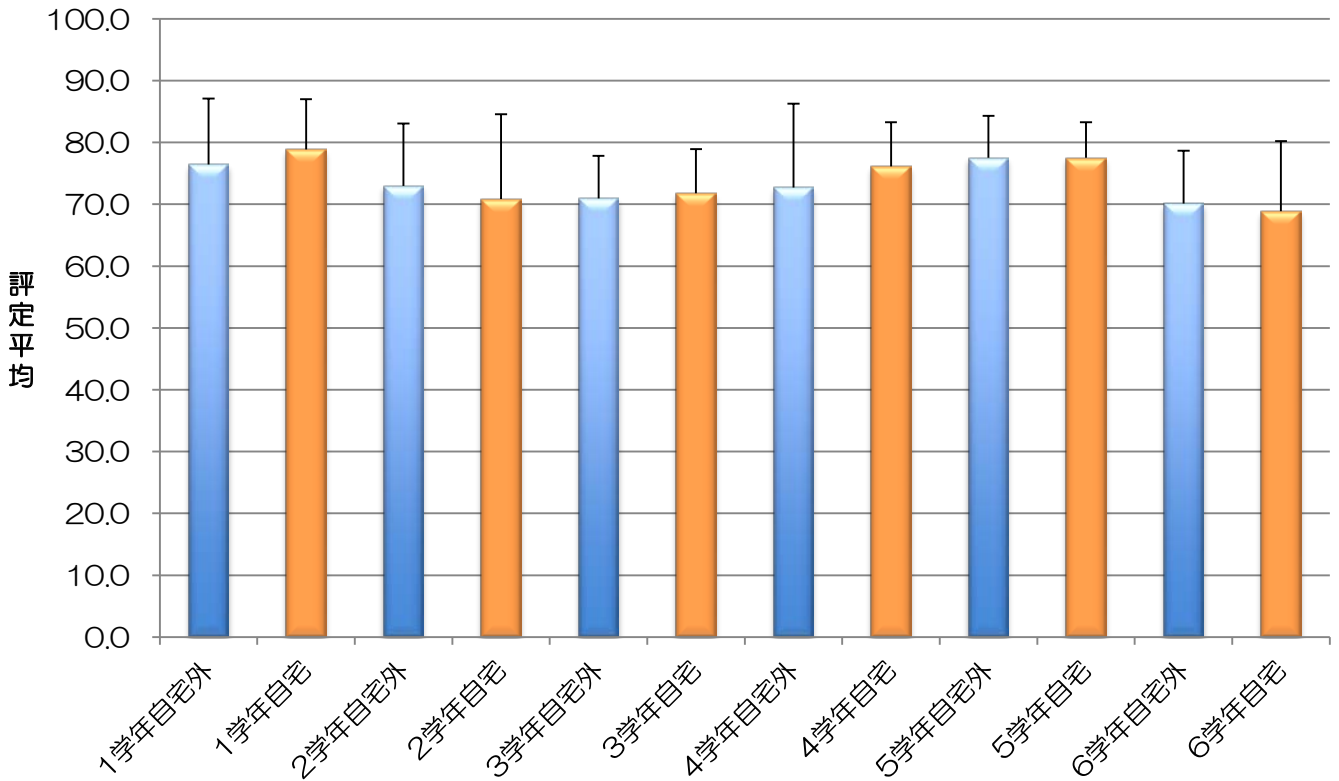
## 北海道医療大学 出席率



# 福岡歯科大学 評定平均



# 北海道医療大学 評定平均



## 出席率と評定平均との関係分析

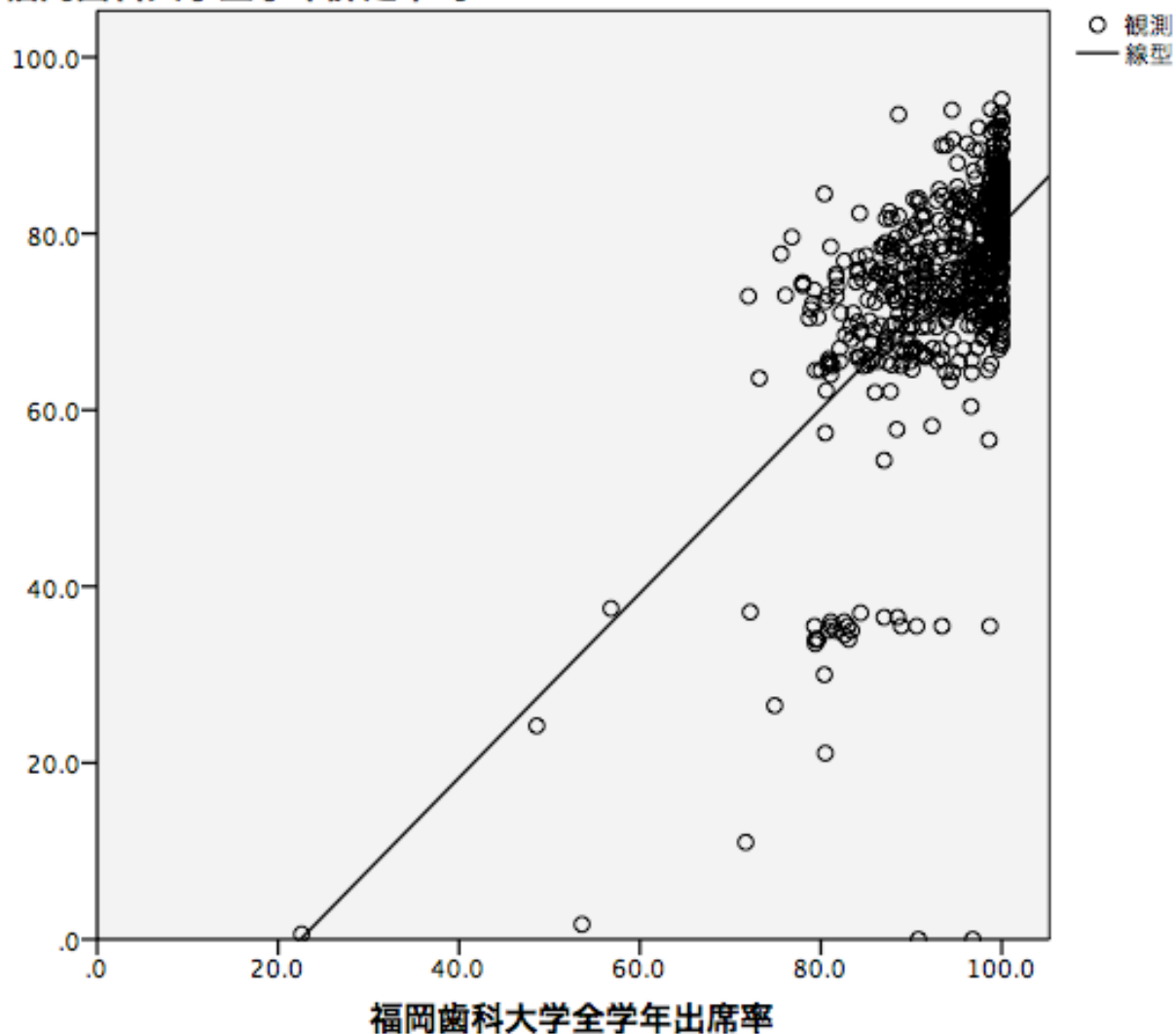
対象 福岡歯科大学1～6学年590人、北海道医療大学1～6学年406人（休学者を除く）

調査データ 平成28年度 出席率（％）  
平成28年度 評定平均（％）

学年住居	福岡歯科大学		北海道医療大学	
	人数	学年人数	人数	学年人数
1 学年自宅外	77	99	58	81
1 学年自宅	22		23	
2 学年自宅外	74	104	55	84
2 学年自宅	30		29	
3 学年自宅外	86	100	46	71
3 学年自宅	14		25	
4 学年自宅外	90	116	41	66
4 学年自宅	26		25	
5 学年自宅外	75	88	35	49
5 学年自宅	13		14	
6 学年自宅外	63	83	39	55
6 学年自宅	20		16	

# 福岡歯科大学全学年

## 福岡歯科大学全学年評定平均



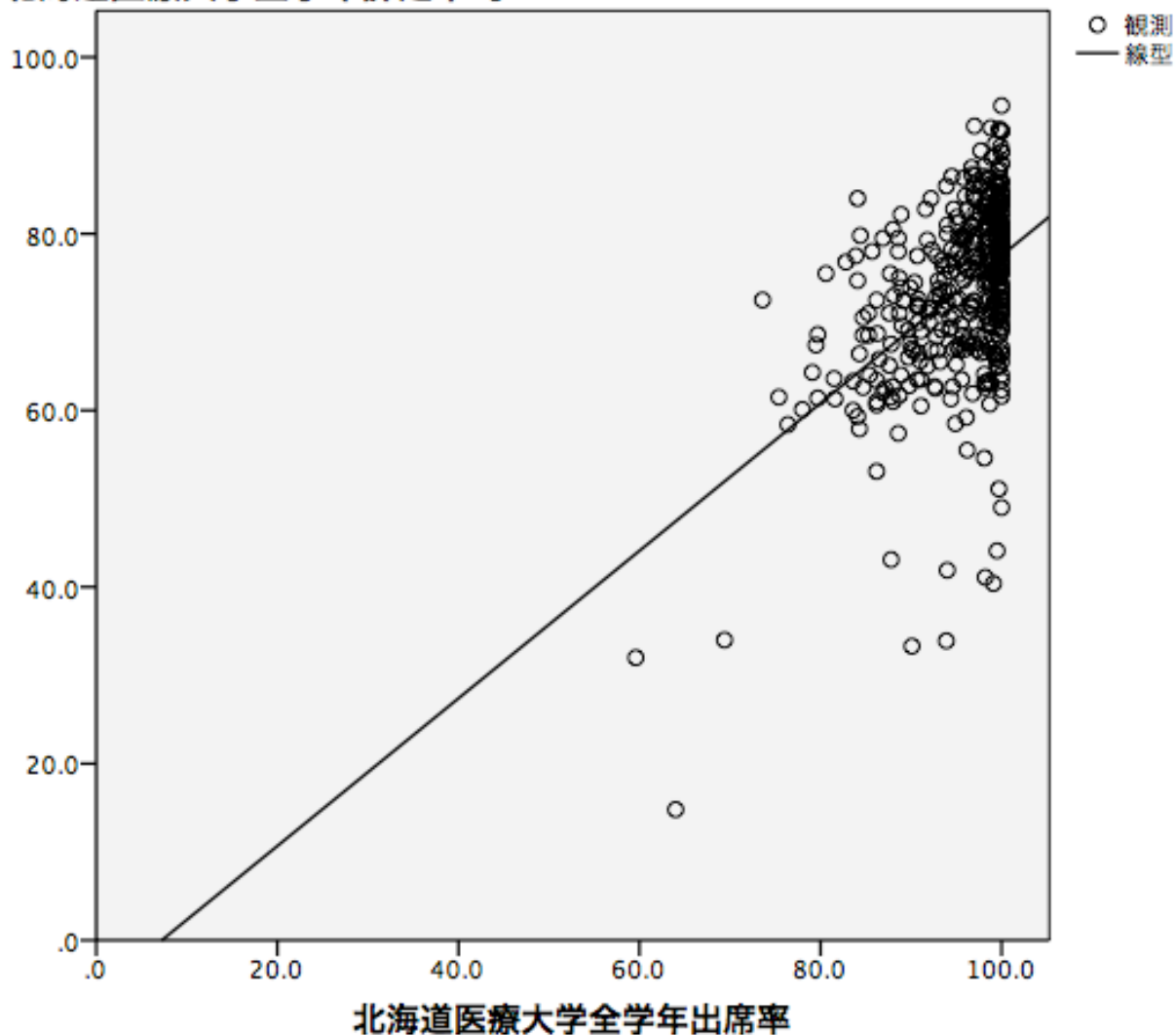
回帰直線  $Y = -23.505 + 1.046 \times \text{出席率}$

相関係数 0.608

有意確率  $0.000 \leq$  有意水準 0.05  $\Rightarrow$  回帰直線は予測に役立つ

## 北海道医療大学全学年

### 北海道医療大学全学年評定平均



回帰直線  $Y = -6.044 + 0.836 \times \text{出席率}$

相関係数 0.486

有意確率  $0.000 \leq$  有意水準 0.05  $\Rightarrow$  回帰直線は予測に役立つ



出席率（全体出席率平均以上群/平均未満群）と評定平均との関係分析

対象 福岡歯科大学1～6学年590人、北海道医療大学1～6学年406人（休学者を除く）

調査データ 平成28年度 出席率（%）  
平成28年度 評定平均（%）

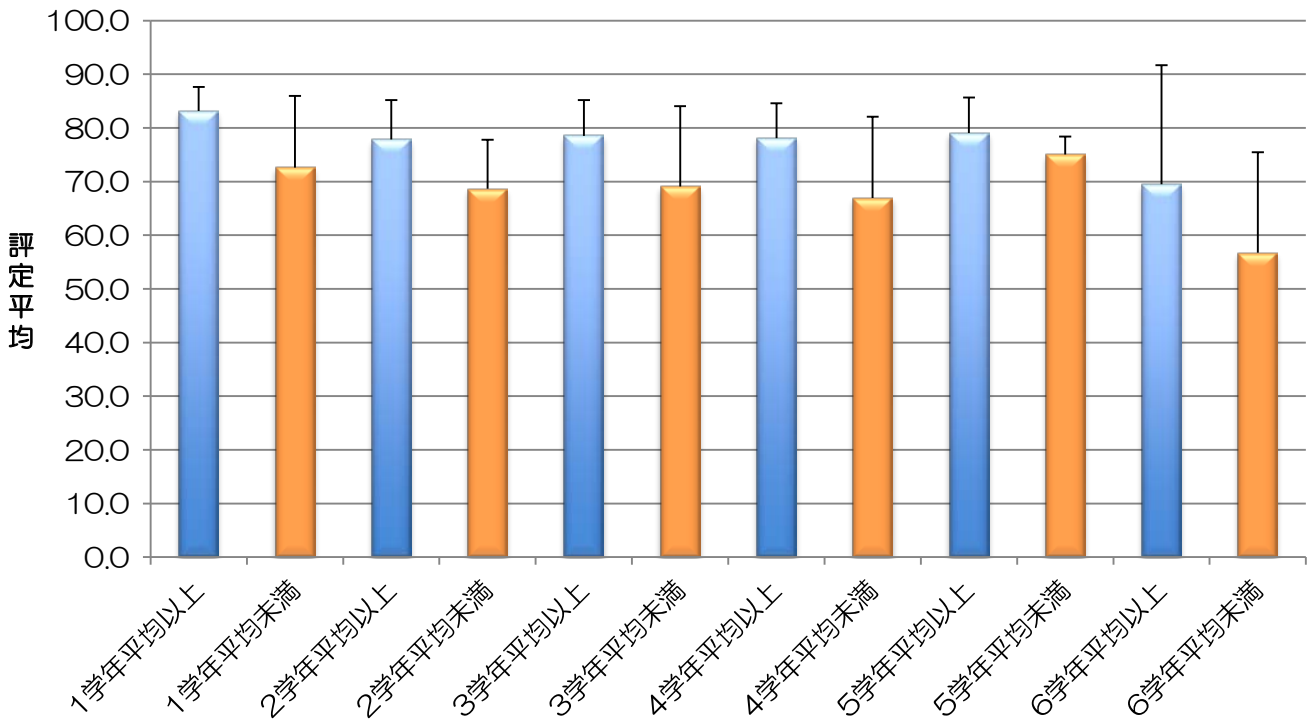
福岡歯科大学

学年	出席率平均 （%）	平均以上 （人）	平均未満 （人）
1学年	94.2	65	34
2学年	96.1	73	31
3学年	95.6	69	31
4学年	93.7	69	47
5学年	92.4	48	40
6学年	87.9	41	42

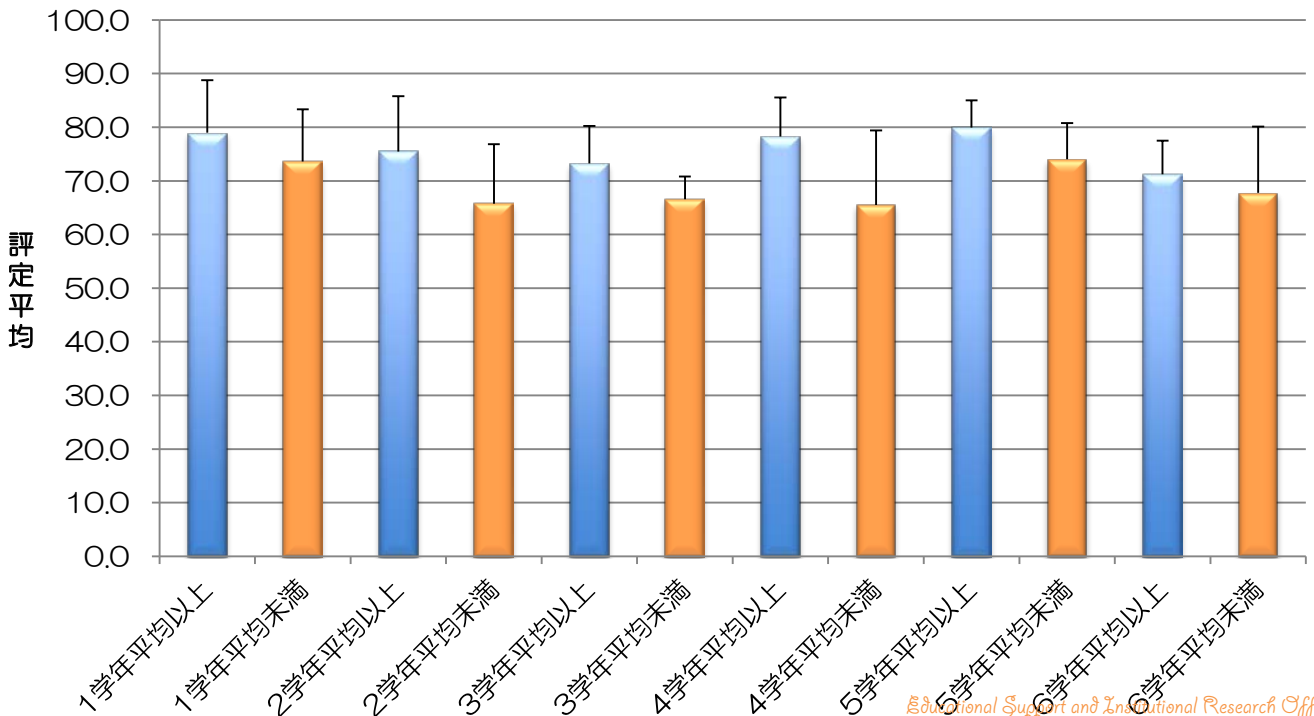
北海道医療大学

学年	出席率平均 （%）	平均以上 （人）	平均未満 （人）
1学年	96.9	53	28
2学年	95.0	56	28
3学年	97.2	50	21
4学年	94.3	44	22
5学年	97.3	29	20
6学年	90.5	32	23

## 福岡歯科大学 評定平均 出席率平均以上群/未満群



## 北海道医療大学 評定平均 出席率平均以上群/未満群



## 分析結果1

### 住居（自宅外/自宅）と出席率・評定平均との関係の分析

住居が自宅外と自宅での出席率の差は、両大学各学年ともごくわずかであった。また住居が自宅外と自宅での評定平均の差についても、両大学各学年ともごくわずかであった。

住居（自宅外/自宅）と出席率および住居（自宅外/自宅）と評定平均との間には特に関係は認められなかった。

出席率	福岡歯科大学			北海道医療大学		
	人数	平均値	標準偏差	人数	平均値	標準偏差
1学年 自宅外	77	94.7	6.1	58	96.7	3.7
1学年自宅	22	92.7	16.0	23	97.6	2.8
2学年 自宅外	74	96.3	4.4	55	95.0	5.6
2学年自宅	30	95.6	8.4	29	94.8	5.6
3学年 自宅外	86	95.3	6.2	46	97.0	4.3
3学年自宅	14	97.4	3.9	25	97.7	3.6
4学年 自宅外	90	93.1	8.6	41	93.2	8.5
4学年自宅	26	95.6	4.5	25	96.1	4.4
5学年 自宅外	75	92.7	6.9	35	96.9	2.6
5学年自宅	13	90.3	9.5	14	98.2	2.7
6学年 自宅外	63	87.6	6.3	39	89.9	7.9
6学年自宅	20	88.9	4.9	16	92.2	7.4
全学年 自宅外	465	93.4	7.1	274	94.9	6.2
全学年自宅	125	93.7	9.4	132	96.2	5.0

評定平均	福岡歯科大学			北海道医療大学		
	人数	平均値	標準偏差	人数	平均値	標準偏差
1学年 自宅外	77	80.2	6.0	58	76.4	10.7
1学年自宅	22	77.2	17.8	23	78.9	8.1
2学年 自宅外	74	75.5	8.6	55	73.0	10.1
2学年自宅	30	74.0	9.8	29	70.9	13.7
3学年 自宅外	86	75.1	11.4	46	71.0	6.9
3学年自宅	14	78.5	6.7	25	71.8	7.1
4学年 自宅外	90	72.8	13.4	41	72.7	13.5
4学年自宅	26	76.2	5.2	25	76.1	7.1
5学年 自宅外	75	77.2	5.5	35	77.5	6.8
5学年自宅	13	77.6	7.1	14	77.5	5.7
6学年 自宅外	63	64.2	20.9	39	70.1	8.6
6学年自宅	20	59.5	23.1	16	68.9	11.3
全学年 自宅外	465	74.3	12.8	274	73.5	10.2
全学年自宅	125	73.6	14.8	132	73.9	10.2

## 分析結果2

### 出席率と評定平均の分析

両大学の全ての学年において、出席率が高くなると評定平均も高い傾向が認められた。出席率の平均を基準に平均以上群と平均未満群の2グループに分けて分析すると、両大学各学年とも出席率平均以上群のほうが出席率平均未満群より評定平均が高い傾向が認められた。

#### 福岡歯科大学

出席率	評定平均	標準偏差
1学年平均以上	83.2	4.4
1学年平均未満	72.6	13.4
2学年平均以上	77.8	7.4
2学年平均未満	68.7	9.2
3学年平均以上	78.5	6.7
3学年平均未満	69.1	15.0
4学年平均以上	78.1	6.5
4学年平均未満	66.9	15.2
5学年平均以上	79.0	6.6
5学年平均未満	75.0	3.4
6学年平均以上	69.5	22.2
6学年平均未満	56.7	18.8

#### 北海道医療大学

出席率	評定平均	標準偏差
1学年平均以上	79.0	9.8
1学年平均未満	73.6	9.7
2学年平均以上	75.5	10.3
2学年平均未満	65.7	11.1
3学年平均以上	73.2	7.0
3学年平均未満	66.6	4.2
4学年平均以上	78.3	7.3
4学年平均未満	65.5	13.9
5学年平均以上	79.9	5.1
5学年平均未満	74.0	6.8
6学年平均以上	71.2	6.3
6学年平均未満	67.8	12.4